

平成28年度 事業状況報告書

社会福祉法人 明正会

I 総論

社会は、混沌としています。社会が、協調や優しさを見せるときもあれば、相互に監視し合い、事象に対して過剰反応を見せることもあります。

これらの混乱は、様々な場面において現れており、社会における制度や施策においても見られています。そもそも制度がどのように発祥し、その目的は何であるのか、また、起こることに対してどのように対処しなければならないのか、過剰な反応と場当たり的な考えでその場をしのぐことに終始し、社会に混乱・矛盾・弊害をもたらしています。

これらの混沌が、社会であるとの考えもあります。また、現代ばかりではないとは思われます。しかし、この混乱が正しさを求めるための過程であるとすれば、一時の混乱はやむを得ませんが、現状では、方向性を見いだせない混沌であり、社会としての在り方さえも見失っています。

これらは、価値観が多様化していることの帰結であるとの指摘もありますが、価値観の多様性ではなく、感情の乱れと理解不足によるものであるように思われます。

私たちは、多様なコミュニケーションツールを得て従来よりも迅速にはるかに多くの情報を瞬時に知ることが出来、共有することが出来ます。

しかし、情報はその内容を精査する力が必要となり、多角的に捉える必要がありますが、大量に流れる情報は、一方的であり精査をする間を与えてくれません。そしてその精査が働かない場面では、感情の乱れによる現象をうみだします。

また、手段の多様化が利用するものにとって手段の本質を理解し、利用できていない、追いつけていないと思われます。

言葉の価値・力などについて正しい認識を持ち得ないことから情報の共有は図られず、難しい時代へと進んでいるように思われてなりません。

進む道がわからないとき手探りで進むのではなく、過去を振り返り、正しく検証し、戻る勇気も、また道を探る必要もあるのではないかと思います。

しかし、現状では解放に向けた取り組みや思考は停止しており、このような現状は、生き方、社会的な歪み、働き方などに影響を及ぼし、事業運営についても影響しています。

介護事業を取り巻く環境も、社会の混沌を直接的に受け、事業運営を難しくしています。特に、財政問題・人材問題などからくる施策の変化や社会の変化が事業に与える影響は計り知れないものがあり、社会福祉法人を巡る情勢も、法人制度改革に見られるように社会の要請により負担が増してきています。

今は、介護報酬の引き上げなどは期待することは出来ず、また、今後の就業人口が増えることも期待できない中で、事業の継続を図らなければならないという難しい局面の始まりに置かれています。これからの厳しさの始まりが今なのです。

今後ますます厳しくなっていく中で現在を考えなければなりません。

私たちは、事業規模が一つの区切りをつけた今、各サービスを効果的に運営し、地域や社会に対して役割を果たしていくことが求められています。

２８年度は、その開始の年度でしたが十分な成果を上げることが出来ませんでした。

施設サービスは安定していましたが、在宅サービスはその役割には焦点を当てることには一定の成果がありましたが、その成果物としては不十分な結果となりました。

この相違の解消は、急務であり次年度において一定の成果物を得る必要があります。

本来のサービス提供の在り方を正しく認識し、地域や時代の要望を真摯に受け止め、適応を図りながら事業を運営する必要があります。

今はまさに法人理念となっているように、新たな創造をこれまでの思考ではなく、発想することで事業の継続の可能性を高めるよう事業にあたらなければなりません。

事業状況報告書を取りまとめるにあたり、平成２８年度の各部門での活動・成果を明らかにし、検証することにより平成２９年度以降へつなげるものとします。

平成２９年４月３０日

社会福祉法人 明正会

目 次

法人全体事業状況

介護老人福祉施設 青空本館

介護老人福祉施設 青空新館

通所介護 ポピー

軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護 桜草

認知症対応型共同生活介護 さくらんぼ

居宅介護支援事業所 りんどう

訪問介護 ひまわり

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 あじさいケアセンター

サービス付高齢者向け住宅グランドケア 琥珀

通所介護 みのり

訪問介護 雅

地域密着化型ユニット型介護老人福祉施設 四季咲きの杜

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 蛍ケアセンター

居宅介護支援事業所 彩

訪問看護ステーション 虹彩

I 法人事業状況報告

法人本部

1 法人全体事業状況総括

平成27年度の介護報酬が改定を踏まえた減収幅の圧縮や各サービス間の連携を目指し事業運営を行ってきました。

新規事業を26年度以降矢継ぎ早に行い、一定の規模・基礎を築いてきました。

平成28年度では、安定的な運営を図ることに注視する必要がありましたが、成果の基準としての稼働率について大きな課題を残す年度となりました。

新規事業への参入も検討しましたが、28年度ではサービスの拡充としての訪問看護ステーションの開始を行うとともに、訪問介護事業については定期巡回・随時対応型訪問介護看護に包括または他サービスに集約する措置を行いました。

各サービス部門では、事業計画に掲げた施策の遂行を概ね行うことができましたが、課題を残すことも少なくありませんでした。

当年度では、職員数の増加に伴う種々の要因に対応することで戦略的な方向性を表すことが出来なかった点を課題として次年度の運営を行います。記録類の電子化や介護ロボットの導入、地域ボランティアの招聘など個々のサービス部門での取り組みは継続としつつ他サービスにおいても導入または発展できるよう取り計らうこととします。

社会福祉法人改革に伴う対応については、定款変更を初めとして年度内での対応を行うことができました。社会での役割を求められる公益法人として適切な運営を図るよう引き続き取り組みを強化します。

現状の把握と次年度への課題を含め平成28年度事業状況報告書を取りまとめることとします。

2 法人事業概要

(1) 実施事業

平成28年	4月13日	法人施設内研修（接遇マナー研修）
	27日	上里エリア避難訓練
5月	1日	訪問介護ひまわり休止
	24日	理事会・評議員会
6月	1日	法人施設内研修
7月	9日	理事会・評議員会
	24日	上里エリア納涼祭
8月	26日	上里エリア避難訓練
10月	5日	法人施設内研修
	10日	琥珀祭
	12日	社会福祉施設等指導監査（埼玉県福祉監査課）
	21日	理事会・評議員会

25日 職員健康診断（27日まで）
 11月 1日 デイサービスセンターポピー定員変更
 訪問介護雅休止
 22日 定期巡回・居宅介護支援彩事務所移転
 12月 1日 訪問看護ステーション虹彩開設
 21日 避難訓練・もちつき会
 平成29年 2月 4日 特別養護老人ホーム青空看取り報告会
 13日 理事会・評議員会
 15日 上里エリア健康祈願祭
 3月 13日 理事会・評議員選任・解任委員会・評議員会
 28日 理事会・評議員会
 ※毎月第二水曜日 運営会議・稼働率会議
 ※毎月第一水曜日 クリーンの日

（２）法人施設内研修実施状況

	内 容	参加人数
4月	チームビルディング研修	64名
6月	身体拘束廃止・看取り介護	41名
10月	防犯対策・虐待防止・感染症対策・看取り介護・防災対策	43名
2月	救急対応・虐待防止	43名

（３）職員の状況

- ①年間入職者 35名（前年度 18名 職員 5名 非常勤職員 13名）
 ②年間退職者数 25名（前年度 32名 職員 9名 非常勤職員 23名）
 ③年度末在籍者数 139.7名（常勤換算 前年度 130.9名）

※職員状況資料

ア 入退職者数

		入職者数	退職者数
特養	常勤	6	4
	非常勤	3	
デイ	常勤		
	非常勤	1	1
ケア	常勤	1	2
	非常勤		3
GH	常勤		
	非常勤	1	
四季咲き	常勤	1	3
	非常勤	5	1
深谷	常勤	2	2
	非常勤	3	3
蛭	常勤	4	5
	非常勤	3	
あじさい	常勤	2	
	非常勤	1	
他	常勤		
	非常勤	2	1
計	常勤	16	16
	非常勤	19	9
合計		35	25

イ 月別部署別常勤換算数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
特養	常勤	32.0	33.0	35.0	34.0	35.0	35.0	34.0	34.0	35.0	34.0	33.0	33.0	33.9
	非常勤	13.7	13.7	13.7	13.7	12.7	12.7	12.7	13.7	14.7	15.7	15.4	15.4	14.0
	計	45.7	46.7	48.7	47.7	47.7	47.7	46.7	47.7	49.7	49.7	48.4	48.4	47.9
短期	常勤	8.0	8.0	8.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.3
	非常勤													0.0
	計	8.0	8.0	8.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.3
特養計		57.3	56.3	56.3	55.3	54.1	53.5	53.5	54.5	54.0	52.4	52.4	52.4	652.0
デイ	常勤	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.8
	非常勤	2.4	2.4	2.4	1.4	1.4	1.4	1.4	2.0	1.4	1.4	1.4	1.4	1.7
	計	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	7.0	6.4	6.4	6.4	6.4	6.5
ケア	常勤	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	10.0	10.0	8.0	9.1
	非常勤	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	5.4	5.4	5.4	4.0	3.0	3.0	4.8
	計	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	15.0	14.4	14.4	14.4	14.0	13.0	11.0	13.9
GH	常勤	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	非常勤	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.8	2.8	2.8	2.1
	計	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	6.8	6.8	6.8	6.1
居宅	常勤	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.1
	計	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.1
四季咲き	常勤	14.0	16.0	16.0	15.0	15.0	15.0	16.0	15.0	16.0	16.0	15.0	15.0	15.3
	非常勤	4.8	5.3	5.3	7.3	7.3	7.3	6.3	6.3	7.3	7.3	7.3	7.3	6.6
	計	18.8	21.3	21.3	22.3	22.3	22.3	22.3	21.3	23.3	23.3	22.3	22.3	21.9
深谷	常勤	11.0	10.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.3
	非常勤	4.0	3.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.9
	計	15.0	13.0	10.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	10.0	10.0	10.0	11.2
蛍・彩虹彩	常勤	11.0	10.0	10.0	10.0	10.0	11.0	11.0	11.0	11.0	10.0	10.0	10.0	10.4
	非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.0
	計	12.0	11.0	11.0	11.0	11.0	12.0	12.0	12.0	15.0	14.0	14.0	14.0	12.4
あじさい	常勤	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.2
	非常勤	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0								0.6
	計	8.0	8.0	8.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.8
清掃	非常勤	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
常勤		102.0	103.0	104.0	102.0	103.0	106.0	106.0	105.0	107.0	106.0	104.0	102.0	104.2
非常勤		35.6	35.1	33.1	36.1	35.1	34.1	32.5	34.1	38.5	38.0	36.7	37.7	35.6
計		137.6	138.1	137.1	138.1	138.1	140.1	138.5	139.1	145.5	144.0	140.7	139.7	139.7

(3) 財務

(1) 貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在

流動資産	167,512,046	流動負債	132,055,694
固定資産	1,100,221,433	固定負債	539,517,180
		純資産	596,160,605
資産合計	1,267,733,479	負債純資産合計	1,267,733,479

(2) 事業活動計算書

自：平成 28 年 4 月 1 日 至：平成 29 年 3 月 31 日

介護保険事業収益	748,200,301
老人福祉事業収益	84,956,044
医療事業収入	413,125
経常経費寄附金収入	401,000
サービス活動収益計	834,039,470
人件費	548,435,286
事業費	111,972,262
事務費	157,182,098
減価償却費	63,428,311
国庫補助金等特別積立金取崩額	△28,330,499
サービス活動費用計	852,687,458
サービス活動増減差額	△18,647,988
サービス活動外収益計	3,437,838
サービス活動費用計	4,693,094
サービス活動外増減差額	△1,255,256
経常増減差額	△19,903,244
特別収益計	5,670,000
特別費用計	5,669,977
特別増減差額	23
当期活動増減差額	△19,903,221
前期繰越活動増減差額	47,889,011
次期繰越活動増減差額	27,985,790

(3) 資金収支計算書

自：平成 28 年 4 月 1 日 至：平成 29 年 3 月 31 日

介護保険事業収入	748,200,301
老人福祉事業収入	85,056,044
医療事業収入	413,125
経常経費寄附金収入	470,000
受取利息配当金収入	744
その他の収入	3,437,094
事業活動収入計	837,577,308
人件費支出	547,246,926
事業費支出	112,696,762
事務費支出	157,182,098
支払利息支出	4,693,094
事業活動支出計	821,818,880
事業活動資金収支差額	15,758,428
施設整備等補助金収入	5,670,000
固定資産売却収入	4,015,440
施設整備等収入計	9,685,440
設備資金借入金元金償還金支出	26,076,000
固定資産取得支出	21,658,200
施設整備等支出計	47,734,200
施設整備等資金収支差額	△38,048,760
その他の活動収入計	103,239,635
その他の活動支出計	68,185,995
その他の活動資金収支差額	35,053,640
当期資金収支差額合計	12,763,308

(4) 平成 28 年度提供食数

1. 上里エリア

(1) 介護老人福祉施設「青空」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	2, 567	2, 593	2, 760	2, 578
5 月	2, 623	2, 640	2, 830	2, 626
6 月	2, 551	2, 562	2, 762	2, 553
7 月	2, 658	2, 674	2, 842	2, 665
8 月	2, 633	2, 653	2, 814	2, 648
9 月	2, 502	2, 511	2, 766	2, 509
10 月	2, 469	2, 482	2, 814	2, 471
11 月	2, 445	2, 467	2, 721	2, 451
12 月	2, 542	2, 555	2, 834	2, 538
1 月	2, 494	2, 505	2, 837	2, 499
2 月	2, 233	2, 241	2, 519	2, 233
3 月	2, 462	2, 474	2, 722	2, 464

(2) ケアハウス「桜草」(特定施設入居者生活介護)

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	779	709	0	785
5 月	854	780	0	866
6 月	809	742	0	841
7 月	828	784	0	870
8 月	807	754	0	842
9 月	790	723	0	829
10 月	789	742	0	832
11 月	795	738	0	832
12 月	803	753	32	839
1 月	788	735	28	832
2 月	714	666	0	745
3 月	776	728	0	821

(3) グループホーム「さくらんぼ」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	238	228	0	237
5 月	245	236	0	246
6 月	237	228	0	237
7 月	245	244	0	245
8 月	245	245	0	245
9 月	220	219	0	220
10 月	243	234	0	244
11 月	239	236	0	239
12 月	246	243	0	246
1 月	244	241	0	244
2 月	221	218	0	221
3 月	246	245	0	245

(4) 通所介護「ポピー」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	0	356	380	0
5 月	0	404	399	0
6 月	0	360	379	0
7 月	0	349	373	0
8 月	0	390	411	0
9 月	0	383	387	0
10 月	0	317	343	0
11 月	0	331	338	0
12 月	0	257	262	0
1 月	0	256	259	0
2 月	0	234	251	0
3 月	0	262	269	0

(5) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護「あじさいケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0
7 月	0	0	0	0
8 月	0	0	0	0
9 月	0	0	0	0
10 月	0	13	0	14
11 月	0	17	0	18
12 月	0	17	0	18
1 月	0	35	0	49
2 月	0	19	0	37
3 月	0	17	0	31

2. 本庄エリア

(1) 地域密着型ユニット型介護老人福祉施設「四季咲きの杜」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	837	836	0	838
5 月	845	844	0	912
6 月	809	809	0	868
7 月	863	864	0	926
8 月	865	863	0	825
9 月	790	787	0	852
10 月	859	858	0	921
11 月	864	864	0	924
12 月	871	869	0	834
1 月	860	857	0	920
2 月	760	759	0	816
3 月	754	856	0	913

(2) 本庄市定期巡回・随時対応型訪問介護看護「蛍ケアセンター」配食

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	90	81	0	90
5 月	64	63	0	82
6 月	77	62	0	82
7 月	95	82	0	126
8 月	83	131	0	150
9 月	83	126	0	143
10 月	119	127	0	147
11 月	83	120	0	127
12 月	84	135	0	141
1 月	82	148	0	158
2 月	74	143	0	157
3 月	96	154	0	169

3. 深谷エリア

(1) サービス付き高齢者向け住宅「グランドケア琥珀」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	1,004	707	0	1,100
5 月	1,009	710	0	1,108
6 月	1,011	716	0	1,111
7 月	1,022	690	0	1,122
8 月	971	644	0	1,066
9 月	923	600	0	994
10 月	1,046	562	0	1,131
11 月	971	494	0	1,084
12 月	963	479	0	1,058
1 月	895	523	0	994
2 月	749	386	0	852
3 月	843	443	0	955

(2) 通所介護「みのり」

	朝食	昼食	おやつ	夕食
4 月	0	375	342	0
5 月	0	373	332	0
6 月	0	372	327	0
7 月	0	415	361	0
8 月	0	380	340	0
9 月	0	369	325	0
10 月	0	523	442	0
11 月	0	547	470	0
12 月	0	537	458	0
1 月	0	439	371	0
2 月	0	441	382	0
3 月	0	512	433	0

(5) 施設管理

28 年度は、各エリアとも利用者、職員の活動に関わる建物や設備・備品等の維持管理を確実にやっていくことに取り組みました。

建物設備を使用してゆくうえで必要な法令や各市町村条例に定められた定期点検等は、各拠点ごとに検査・点検一覧表で確認し、業者と調整を行い、確実に実施することが出来ました。

また、担当者が出来る日常の保守点検も全施設定期的に行い、不具合などによる業務への支障や、施設建物が原因となる災害の未然防止を図ることと、日常のメンテナンスを実施することで、修繕等にかかる出費を抑える事に取り組むことが出来ました。

今後は、各拠点ごとの施設内外の不具合箇所や要望等が把握できるツールの作成や省エネに関する情報発信などの活動の充実を図り、設備等維持管理に取り組んでいきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ① 安全で衛生的な施設環境を確保するため、事前予防のための維持管理の充実を図る取り組みとして、各エリアに不定期ではあるが訪問を行い不具合箇所の情報収集を実施。
- ② 建物関係や備品類、設備関係の日々の状態把握と日常点検を実施、不具合発生時に専門業者との調整を行い、修繕費用削減の取り組み。
- ③ 備品類等の不具合箇所や職員からの要望に迅速に対応し、施設の質の維持管理の取り組み実施。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4 月 マナー研修、
- ・ 6 月 身体拘束廃止、看取り介護研修
- ・ 10 月 防犯対策、虐待防止、感染症研修、看取り介護について、防災対策
- ・ 2 月 AED 研修会、虐待防止研修

②施設外研修

- ・ 平成 28 年度児玉郡市防火安全協会特別講習
- ・ フロン排出抑制法説明会

(3) 行事事業

- ・ 全エリア法定検査立会い、法令関係実施結果届出、建物・設備等法令不備箇所修繕
- ・ 上里エリア防災訓練 年間 3 回
- ・ 深谷エリア防災訓練 年間 2 回
- ・ 本庄エリア防災訓練 年間 2 回

事業状況報告書

青空本館

1 年度総括

平成28年度事業計画は、職員ひとり1人が自分の果たすべき役割を果たし、個々のスキルアップと個性等を多様性の中で認め合い、チームの連携ができる支援を目指し、私たちが培ってきた介護方法のノウハウや事例などを地域に発信し、地域福祉に資することを目的とした年度でした。

平成29年度中規模ユニットでの運営を目指していたが、施設の改修工事を行う以前に、職員のユニットに対する知識が乏しく、ユニットに向けての行動を起こしていない為、延期します。

係活動や対外活動を通じて、職員・非常勤職員が自らの仕事に責任・やりがいを持ち取り組みにあたる事ができた年度です。仕事の魅力に繋がったため今後も継続し行っていきます。

連携と情報共有をするにあたりタブレット端末等を導入したが、各職員の理解にバラつきがみられ口頭での連絡に頼りすぎてしまい活用しきれませんでした。その要因として、慣れない端末機器への操作等の理解不足が目立ちました。

アセスメントシートが作成され、ほとんどの職員が活用できているが、看取りに関しては、家族との連携が上手く取れていないため、一步踏み込んだ体制が必要になります。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①青空本館・新館合同での三大介護（食事・入浴・排泄）の職場内研修を実施。
- ②介護相談会・看取り介護報告会係を設置し、開催。
- ③係活動の実施。
- ④運営推進会議の実施。
- ⑤介護サポーターの採用。
- ⑥タブレット端末の活用による処遇記録の実施。
- ⑦端末機器等を活用し、利用者様基本情報の共有を実施。
- ⑧各部署の業務同行の実施。
- ⑨実効性のあるアセスメントシートの作成、実施。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 チームビルディング研修
- ・ 6月 看取り介護・身体拘束・虐待防止
- ・ 8月 排泄ミニ研修
- ・ 9月 入浴ミニ研修

- ・ 10月 防犯対策・防災対策・虐待防止・感染症・看取り介護
- ・ 11月 食事ミニ研修
- ・ 2月 救急対応・褥瘡予防

②施設外研修

- ・ 平成28年度集団指導
- ・ 第52回関東ブロック老人福祉施設研究総会
- ・ 埼玉県社会福祉協議会 口腔ケア研修
- ・ 埼玉県看護協会 ポジショニング研修
- ・ 埼玉県上里町役場 虐待防止研修

(3) 行事事業

- ・ アニマルセラピー 毎月第2日曜日
- ・ 音楽療法 毎月第1・第3火曜日
- ・ 4月 園庭桜見学、避難訓練・消防訓練
- ・ 5月 園庭おやつ作り（お好み焼き）
- ・ 7月 施設納涼祭
- ・ 8月 流しそうめん、かき氷レク、総合防災訓練
- ・ 9月 敬老会
- ・ 10月 外食ツアー（回転寿司）
- ・ 11月 ミニ運動会
- ・ 12月 餅つき大会、クリスマス会、避難訓練（夜間想定）
- ・ 1月 書初め、青空神社初詣
- ・ 2月 豆まき、健康祈願祭、ホーム喫茶（ホットケーキ）

3 稼働状況

平成28年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<上半期>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働日数	30	31	30	31	31	30
新規入所者数	2	0	2	1	2	1
退所者数	2	1	1	1	2	1
延人数	2,377	2,423	2,361	2,438	2,420	2,375
入所利用率	99.0% (97.3)	97.7% (98.9)	98.4% (99.4)	98.3% (97.8)	97.6% (97.7)	99.0% (97.9)
待機者数	77	79	76	76	73	68
要介護1	30	31	30	31	31	30
要介護2	60	62	30	31	31	30
要介護3	455	400	389	415	395	398
要介護4	1,263	1,393	1,355	1,364	1,368	1,313
要介護5	569	537	557	597	595	604
平均介護度	3.96 (3.91)	3.97 (3.98)	4.01 (3.96)	4.01 (3.98)	4.02 (4.01)	4.02 (4.03)
日常生活継続支援	2,377	2,423	2,361	2,438	2,420	2,375
加算件数・請求額	855,720	872,280	849,960	877,680	871,200	855,000
看護体制	2,377	2,423	2,423	2,438	2,420	2,375
加算件数・請求額	95,080	96,920	94,440	97,520	96,800	95,000
夜勤職員配置	2,377	2,423	2,423	2,438	2,420	2,375
加算件数・請求額	309,010	314,990	306,930	316,940	314,600	308,750
個別機能訓練	2,354	2,392	2,331	2,395	2,405	2,292
加算件数・請求額	282,480	287,040	279,720	287,400	288,600	275,040
栄養マネジメント	2,354	2,361	2,313	2,395	2,343	2,292
加算件数・請求額	329,560	330,540	323,820	335,300	328,020	320,880
口腔衛生管理体制	82	79	80	80	82	81
加算件数・請求額	24,600	23,700	24,000	24,000	24,600	24,300
経口維持	18	20	20	20	20	20
加算件数・請求額	90,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
療養食	90	93	77	62	62	60
加算件数・請求額	16,200	16,740	13,860	11,160	11,160	10,800
看取り介護	32	9	0	0	30	30
加算件数・請求額	84,880	35,040	0	0	65,280	65,280
加算請求合計額	2,087,530	2,077,250	1,992,730	2,050,000	2,100,260	2,055,050
保険請求合計額	19,835,540	20,198,410	19,708,260	20,340,510	20,301,710	19,890,960
(前年度)	20,321,720	21,475,590	20,892,810	21,308,540	20,327,330	19,734,020
前年差額	-486,180	-1,277,180	-1,184,550	-968,030	-25,620	156,940

平成28年度 介護老人福祉施設「青空」稼働状況及び加算取得情報

() 内は前年度数

<下半期>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	31	30	31	31	28	31	365
新規入所者数	1	2	3	0	0	2	16
退所者数	2	2	2	1	1	0	16
延人数	2,420	2,350	2,423	2,429	2,152	2,392	28,560
入所利用率	97.6% (96.0)	97.9% (95.8)	97.7% (98.8)	97.9% (98.3)	96.1% (98.7)	96.5% (98.9)	97.8% (97.9)
待機者数	73	71	71	76	80	51	
要介護1	31	30	31	31	28	31	365
要介護2	31	30	47	31	28	31	442
要介護3	372	389	433	442	363	394	4,845
要介護4	1,401	1,361	1,354	1,336	1,201	1,347	16,056
要介護5	585	540	558	589	532	589	6,852
平均介護度	4.02 (4.04)	4.00 (4.02)	3.97 (3.99)	4.00 (3.99)	4.01 (3.96)	4.02 (3.97)	4.00 (3.99)
日常生活継続支援	2,420	2,350	2,423	2,429	2,152	2,392	28,560
加算件数・請求額	871,200	846,000	872,280	874,440	774,720	861,120	10,281,600
看護体制	2,420	2,350	2,423	2,429	2,152	2,392	28,560
加算件数・請求額	96,800	282,000	290,760	291,480	258,240	287,040	2,082,080
夜勤職員配置	2,420	2,350	2,423	2,429	2,152	2,392	28,560
加算件数・請求額	314,600	305,500	314,990	315,770	279,760	310,960	3,712,800
個別機能訓練	2,414	2,305	2,295	2,373	2,152	2,392	28,110
加算件数・請求額	289,680	276,600	275,400	284,760	258,240	287,040	3,372,000
栄養マネジメント	2,383	2,276	2,292	2,373	2,152	2,375	27,909
加算件数・請求額	333,620	318,640	320,880	332,220	301,280	332,500	3,897,260
口腔衛生管理体制	80	80	81	80	78	80	963
加算件数・請求額	24,000	24,000	24,300	24,000	23,400	24,000	288,900
経口維持	20	19	18	18	18	18	229
加算件数・請求額	100,000	95,000	90,000	90,000	90,000	90,000	1,145,000
療養食	40	30	31	31	28	2	606
加算件数・請求額	7,200	5,400	5,580	5,580	5,040	360	109,080
看取り介護	60	60	30	3	0	0	254
加算件数・請求額	130,560	130,560	65,280	26,400	0	0	603,280
加算請求合計額	2,167,660	2,283,700	2,259,470	2,244,650	1,990,680	2,193,020	25,502,000
保険請求合計額	20,320,000	19,885,630	20,371,660	20,471,040	18,164,130	20,162,260	239,650,110
(前年度)	20,047,640	19,224,410	20,456,950	20,316,150	19,056,120	20,385,880	243,547,160
前年差額	272,360	661,220	-85,290	154,890	-891,990	-223,620	-3,897,050

平成28年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況

() 内は前年度数

<上半期>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
新規利用者数		3	2	1	2	1	2	
利用終了者数		3	1	2	1	1	2	
要支援 1		0	0	0	0	0	0	
要支援 2		0	0	0	0	0	0	
要介護 1		0	7	4	5	4	4	
要介護 2		61	63	60	76	79	40	
要介護 3		192	138	139	126	123	124	
要介護 4		202	267	248	281	279	264	
要介護 5		0	14	13	0	0	30	
延人数		455	489	464	488	485	462	
稼働日数		30	31	30	31	31	30	
稼働率		101% (85.3)	105% (87.5)	103% (75.7)	104% (97.2)	104% (103)	102% (102)	
平均介護度		3.31 (3.58)	3.45 (3.70)	3.44 (3.67)	3.40 (3.69)	3.40 (3.50)	3.60 (3.63)	
介護	機能訓練	443	478	453	478	474	444	
	件数・請求額	53,160	57,360	54,360	57,360	56,880	53,280	
	看護体制	443	478	453	478	474	444	
	件数・請求額	17,720	19,120	18,120	19,120	18,960	17,760	
	夜勤職員配置	443	478	453	478	474	444	
	件数・請求額	57,590	62,140	58,890	62,140	61,620	57,720	
	送迎	43	47	37	34	36	27	
	件数・請求額	79,120	86,480	68,080	62,560	66,240	49,680	
	個別機能訓練	0	0	4	0	0	0	
	2,240			0	0	0		
	サービス提供体制	443	478	453	478	474	444	
	件数・請求額	79,470	86,040	81,540	86,040	85,320	79,920	
	提供減算	長期利用者	250	310	307	288	320	208
			-75,000	-93,000	-92,100	-86,400	-96,000	-62,400
予防	機能訓練	0	0	0	0	0	0	
	件数・請求額							
	送迎	0	0	0	0	0		
	件数・請求額					0		
	サービス提供	0	0	0	0	0		
	体制件数・請求額							
30日超分	12	11	11	10	11	9		
	全額自己負担額	95,100	86,840	86,840	79,920	87,510	72,650	
加算請求合計		212,060	218,140	191,130	200,820	193,020	195,960	
保険請求合計		3,555,140	3,867,070	3,649,260	3,837,180	3,799,990	3,638,240	
月遅れ分								
(前年度)		3,302,110	3,528,500	3,019,520	3,957,460	3,973,920	3,827,720	
前年差額		253,030	338,570	629,740	-120,280	-173,930	-189,480	

平成28年度 短期入所生活介護 「青空」稼働状況及び加算取得状況
()内は前年度数

<下半期>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用者数	4	1	3	4	2	2	27
利用終了者数	3	2	4	2	3	2	26
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	3	0	0	0	2	0	5
要介護 1	4	4	4	4	4	4	48
要介護 2	17	17	18	27	28	4	490
要介護 3	137	194	228	208	127	70	1,806
要介護 4	278	216	199	210	233	301	2,978
要介護 5	31	21	0	0	27	87	223
延人数	470	452	449	449	421	466	5,550
稼働日数	31	30	31	31	28	31	365
稼働率	101% (100)	100% (95.6)	96.6% (103)	96.6% (110)	100% (108)	100% (103)	101% (97.6)
平均介護度	3.65 (3.60)	3.52 (3.59)	3.39 (3.47)	3.39 (3.43)	3.59 (3.62)	3.99 (3.26)	3.51 (3.55)
機能訓練	456 (9)	442	440	440	409	455	5,421
件数・請求額	54,720	53,040	52,800	52,800	49,080	54,600	649,440
看護体制	456 (9)	0	0	0	0	0	3,235
件数・請求額	18,240	0	0	0	0	0	129,040
夜勤職員配置	456 (9)	442	440	440	409	455	5,421
件数・請求額	59,280	57,460	57,200	57,200	53,170	59,150	703,560
送迎	39	38	34	40	36	44	425
件数・請求額	71,760	69,920	62,560	73,600	66,240	80,960	782,000
個別機能訓練	0	0	0	0	0	0	4
件数・請求額	0	0	0	0	0	0	2,240
サービス提供体制	456 (9)	442	440	440	409	455	5,421
件数・請求額	82,080	79,560	79,200	79,200	73,620	81,900	974,160
長期利用者	265	248	226	224	262	280	3,188
提供減算	-79,500	-74,400	-67,800	-67,200	-78,600	-84,000	-956,400
機能訓練	3	0	0	0	2	0	5
件数・請求額	360	0	0	0	240	0	600
送迎	2	0	0	0	1	0	3
件数・請求額	3,680	0	0	0	1,840	0	5,520
サービス提供	3	0	0	0	2	0	5
体制件数・請求額	540	0	0	0	360	0	900
30日超分	11	10	9	9	10	11	124
全額自己負担額	87,950	78,090	70,320	71,660	78,050	93,470	988,400
加算請求合計	211,160	185,580	183,960	195,600	165,950	192,610	2,345,990
保険請求合計	3,758,500	3,580,650	3,527,240	3,538,790	3,342,750	3,832,700	44,328,910
月遅れ分	76,770						
(前年度)	3,855,380	3,555,150	3,920,910	4,122,850	3,864,740	3,776,430	44,883,370
前年差額	-20,110	25,500	-393,670	-584,060	-521,990	56,270	-554,460

事業状況報告書

青空新館

I 年度総括

平成 28 年度は準ユニット化に向けた活動と地域福祉への情報の発信を目指した事業活動を行ってきました。

準ユニット化に向けた活動としては、職員のフロアー固定と業務改善を行いました。現状としましては、各フロアー共に職員間での意思の疎通が不十分で大きな課題となっております。業務改善については夜間入浴を導入したことで、ご入居者様の生活リズムが改善されたように感じます。

地域福祉への情報発信については、かな福祉専門学校でのトランスファー授業と、看取り介護事例報告会を開催し多くの方の参加を頂くことが出来ました。今後についても、定期的な開催を継続していきます。

平成 28 年度の活動を通じて現状の青空新館では、準ユニット化に向けた活動を進めるためにも職員一人一人が普段行っている支援の意味（根拠）を再確認することが必要であると考えます。

II 年度実施事業

事業計画取り組み事項

1 準ユニット化に向けての体制構築を行います。

（1）各階での職員固定配置を行います。

各フロアーでの職員固定を行いました。各フロアー共通して職員間の意思の疎通が今後の大きな課題となっています。

（2）準ユニット化に向けて職員の情報共有と、進むべき道の統一を図るためフロアー会議を行います。

各フロアーで活動コンセプトを決定しましたが、業務内容等については進める事が出来ませんでした。

1 階フロアー活動コンセプト

～自分から声を掛けよう～

～個人担当を知ろう～

2 階フロアー活動コンセプト

～仲間をよく見て褒め互いに成長しよう～

～入居者・ご家族と話をしよう～

（3）準ユニット化に向けて係活動を行います。

事故防止係・感染症対策係・環境美化係と係活動を行い今後についても継続を考

えていきます。

- (4) 利用者様の生活に合わせた勤務体制を考えていきます。

勤務体制の見直しを図ることで、夜間入浴の導入を開始したことで入居者様の生活リズムの改善を図ることに繋がりました。

2 「その人らしい生活の実現」に向けて取り組んでいきます。

- (1) 聞き取り調査表を活用していきます。

聞き取り調査表を活用することで、今までよりも細かくアセスメントすることが出来ましたが、まだまだ内容が不十分となっており今後の課題となっています。

- (2) 入居者の誕生日は個人担当が家族様と相談して行いました。

- (3) 施設外研修への参加は個人での参加を継続しましたが、自発的な参加は出来ませんでした。

3 チームケアに努めていきます。

職員一人一人の考えや思いの理解に苦しんでいる現状があり課題が残ってしまっています。

4 地域福祉への情報発信に取り組んでいきます。

かな福祉専門学校トランスファー授業と、看取り介護事例報告会を開催し、多くの方の参加を頂くことが出来ました。

5 青空合同ミニ研修を行います。

青空既存・新館合同で職員が主体となりミニ研修を開催しました。学習と交流を深めるために今後も継続していきます。

研修等事業

1 施設内研修

6月：救急対応・看取り介護研修

10月：感染症・身体拘束廃止研修会

2月：看取り介護・褥瘡予防研修

2 青空合同ミニ研修

8月：排泄ミニ研修

9月：入浴ミニ研修

11月：食事ミニ研修

3 地域福祉事業

6月：かな福祉専門学校トランスファー授業

2月：看取り介護事例報告会

行事事業

1 実施行事

4月：お花見（園庭）

5月：

6月：

7月：納涼祭（園庭）

8月：流しそうめん（ホール）

9月：お月見（屋上）・カラオケ・さんま焼き（屋上）

10月：秋の味覚祭り（焼きナス・なめこ汁作り）・生姜風呂・運動会

11月：カラオケ喫茶・カレンダー作り

12月：忘年会

1月：書初め・凧揚げ・獅子舞

2月：豆まき（ホール）・チョコレートフォンデュ

3月：お雛様作り・お花見とお好み焼き作り

* 個人担当：誕生会・外出レク等企画、実施

事業状況報告書

デイサービスセンターポピー

1 年度総括

今年度は稼働目標を80%に掲げましたが、稼働率の低迷及び介護予防の総合事業への移行等により、大幅な減収となりました。

目標の稼働率達成のために登録者数増加を掲げました。多回数利用者の終了が多かったため利用延べ人数は大幅な減少となりました。登録者数の増加のために計画した居宅事業所との関係構築や新規開拓はあじさいケアセンターや蛍ケアセンターとの連携により一定な効果はあったと思われます。ただ近隣地域や明正会職員からの紹介は積極的には行えなかったこともあり、そこからの新規開始はありませんでした。

サービスの質の向上については、ニーズの抽出から新たな行事等を計画立案でき、利用者個々が選択し参加できることが増え、満足度が向上しています。これからもより良い行事計画のために研修参加などからスキルアップしていくことが必要であり、それを職員間で各利用者の情報を共有し、ニーズを的確に捉え、その時点での最善なサービスを展開していくことがチームとしてのサービスの質の向上に繋がると考えます。

加算については新たな算定とはなりませんでした。提供体制加算を現算定より単位数の多いものにすべく、現職員の介護福祉士資格取得の後押しを行っていきます。

「団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け住み慣れた地域で最後まで自分らしい暮らしを続けていけるよう地域包括システムを構築する」と銘打った上里町総合支援事業が28年3月にスタートし、元気通所サービスと生活支援サポーターの受け入れが開始となりました。上里町生活支援サポーター養成講座には2回参加し施設説明を行い、生活支援サポーターを4名受け入れに繋げました。そういった中からポピーの役割を模索しながら地域における認知度をあげ、地域に選ばれる施設になれるよう展開します。そのために上里町包括、戦略室、居宅りんどうはもちろん定期巡回あじさいケアセンターと強固にスクラムを組み、地域のニーズを抽出し、その情報を共有しサービス開始に繋げていきます。そしてポピーが他部署サービスの入り口的役割の一翼を担う部署及び上里町の地域づくりの一員になるよう準備していきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ・ 地域交流：児玉郡市ふれあい作品展への出展
賀美小学校社会福祉施設見学

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 6月 救急対応・看取り 10月 感染症
- 2月 看取り

②施設外研修

・埼玉県サービス事業者集団指導（５月）

（３）行事事業

- ４月 誕生会、買い物ツアー、花見（桜・若泉公園、牡丹・善台寺、こいのぼり・神川水辺公園）、外食
- ５月 誕生会、買い物ツアー、ソフトクリーム作り、外食
- ６月 誕生会、買い物ツアー、外出、うどん作り
- ７月 誕生会、買い物ツアー、豆腐売り、焼きもち作り、外食
- ８月 誕生会、居酒屋、ブルーベリー狩り（美里）、梨（帯刀）
外出（あしかくぼ）
- ９月 誕生会、買い物ツアー、ふれあい作品展、敬老会、屋台ラーメン
- １０月 誕生会、買い物ツアー、外食、花見（コスモス・神川）
外出（保己一記念館）
- １１月 誕生会、買い物ツアー、紅葉狩り、賀美小交流、おから作り、焼まんじゅう
- １２月 誕生会、買い物ツアー、年末お楽しみ会、外食、慰問（踊り）、おでん
- １月 誕生会、買い物ツアー、初詣（上里）、おせち、慰問（フラメンコ、大正琴）
- ２月 誕生会、買い物ツアー、外食、おやつ作り、豆まき
- ３月 誕生会、買い物ツアー、花見（桜・高崎）

3 稼働状況

上半期

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
稼動状況	運営日数		21	22	22	21	23	22	
	新規利用者数		0	0	2	1	2	1	
	利用終了者数		1	2	0	0	0	2	
	利用件数・請求額	予防	支援 1	32,940	16,470	16,470	16,470	16,470	16,470
			支援 2	33,770	0	0	0	0	0
			予防計	66,710	16,470	16,470	16,470	16,470	16,470
		総合事業	支援 1	61,830	98,010	85,860	102,330	101,250	102,330
			支援 2	184,240	231,090	262,210	208,990	207,750	233,740
			元気通所	0	0	11,570	9,432	11,570	9,432
			総合計	246,070	329,100	359,640	320,752	320,570	345,502
		介護	介護 1	513,400	517,600	523,160	569,080	607,600	562,360
			介護 2	703,980	826,570	807,110	772,170	834,000	579,580
			介護 3	549,940	530,800	476,920	163,800	179,400	184,330
			介護 4	229,220	267,320	240,800	284,380	339,050	490,690
			介護 5	131,040	129,480	142,480	100,960	129,480	142,480
介護計			2,127,580	2,271,770	219,470	1,890,390	2,089,530	1,831,208	
合計		2,440,360	2,617,340	2,566,580	2,227,612	2,426,570	2,193,180		
サービス加算状況	入浴介助加算		106,500	108,500	106,000	103,500	104,000	94,000	
	運動器機能向上（予防）		13,500	13,500	15,750	9,000	11,250	9,000	
	機能訓練（介護）		29,680	29,680	23,520	27,440	31,360	14,560	
	サービス提供（予防）		4,800	5,040	5,520	5,280	5,280	5,040	
	サービス提供（介護）		16,980	18,060	17,580	15,660	17,280	15,600	
	事業所評価加算		15,600	16,800	18,000	18,000	18,000	16,800	
	送迎減算		-11,280	-13,160	-21,150	-13,630	-7,710	-30,080	
保険請求額合計(処遇含まず)			2,329,224	2,503,915	2,439,201	2,126,176	2,299,044	2,150,479	

下半期

			10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
稼動状況	運営日数		21	22	20	20	20	23	
	新規利用者数		2	3	0	1	2	1	
	利用終了者数		2	4	4	0	2	1	
		予防	支援 1	16, 470	16, 470	16, 470	16, 470	0	0
			支援 2	0	0	0	0	0	0
			予防計	16, 470	16, 470	16, 470	16, 470	0	0
		総合事業	支援 1	90, 990	88, 560	79, 650	79, 650	99, 900	107, 460
			支援 2	193, 220	229, 680	230, 920	199, 800	184, 240	202, 620
			元気通所	9, 432	11, 570	9, 432	9, 432	9, 432	11, 570
			総合計	293, 642	329, 810	320, 002	288, 882	293, 572	321, 650
		介護	介護 1	514, 760	555, 640	423, 600	400, 460	408, 520	422, 840
			介護 2	234, 960	218, 470	145, 920	138, 170	132, 400	294, 290
			介護 3	403, 440	368, 910	93, 600	93, 600	62, 400	46, 800
			介護 4	489, 820	456, 040	413, 000	458, 160	421, 770	419, 160
介護 5			140, 920	108, 160	85, 280	85, 280	85, 280	96, 720	
介護計			1, 783, 900	1, 707, 220	1, 161, 400	1, 175, 670	1, 110, 370	1, 279, 810	
合計		2, 094, 012	2, 053, 500	1, 497, 872	1, 481, 022	1, 403, 942	1, 601, 460		
サービス加算状況	入浴介助加算		88, 000	87, 000	64, 500	68, 500	67, 000	75, 500	
	運動器機能向上（予防）		6, 750	9, 000	9, 000	9, 000	4, 500	6, 750	
	機能訓練（介護）		16, 800	17, 920	9, 520	12, 880	17, 920	14, 000	
	サービス提供（予防）		5, 040	5, 280	5, 280	4, 800	4, 560	4, 560	
	サービス提供（介護）		14, 100	13, 680	9, 600	9, 720	9, 420	10, 860	
	事業所評価加算		16, 800	18, 000	16, 800	15, 600	15, 600	15, 600	
	送迎減算		-16, 450	-29, 140	-31, 680	-26, 040	-27, 450	-45, 780	
保険請求額合計(処遇含まず)			2, 094, 705	1, 949, 044	1, 419, 267	1, 429, 905	1, 348, 864	1, 494, 949	

事業状況報告書

特定施設入居者生活介護
ケアハウス 桜草

1 年度総括

平成28年度は、入退居の空白期間の短縮や、入退院等の件数を前年度より減少することができ、稼働率は前年度より安定することができましたが、入居者の重度化や職員の離職等で介護負担が増したことで、三大介護が増えることで、レクや入居者への細かい気配り等がおろそかになってしまいました。

平成29年度においては、利用者への接遇マナーや稼働率の安定化、特定施設に限らずに、ケアハウスに居住しながら、特定施設に限らず在宅サービスを併用した形での生活スタイルを構築していく過程で、介護支援専門員や他事業者等との情報共有システムを確立していきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①係活動 ※支援のための環境整備等
- ②ニーズ抽出シートを用いたカンファレンスの開催

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 6月 看取り介護研修 救急対応
- 10月 感染症研修 身体拘束廃止
- 2月 救急対応 虐待防止研修

②施設外研修

- 3月 上里町 高齢者虐待防止啓発講座

③部署研修

- 2月 虐待防止研修
- 3月 虐待防止研修

(3) 行事事業

- 4月 ららん藤岡へ外出レク
- 5月 上里サービスエリアへ外出レク
- 6月 ららん藤岡へ外出レク
- 7月 納涼祭
- 8月 昼食バイキング
- 9月 上里サービスエリアへ外出レク
- 10月 ららん藤岡へ外出レク

- 11月 昼食バイキング
 12月 クリスマス会 もちつき会
 1月 新年会
 2月 健康祈願祭
 3月 昼食バイキング

3 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
全体〔実人数〕	31	30	31	30	30	31	30	30	29	28	29	29	358
全体〔延べ人数〕	851	916	888	930	918	897	901	892	886	868	796	899	10642
全体〔平均利用者数〕	28.4	29.5	29.6	30	29.6	29.9	29.1	29.7	28.6	28	28.4	29	29.2
月初居住者数	30	29	30	30	30	30	30	30	29	29	28	29	354
月末居住者数	29	30	30	30	29	30	29	29	28	28	28	29	349
新規入居者数	2	1	1	0	0	2	0	1	0	0	1	2	10
退居者数	2	0	1	0	1	1	1	1	1	0	2	0	10
特定利用（実人数）	24	22	22	23	23	22	21	21	20	20	19	19	256
特定利用（延べ人数）	641	681	647	692	701	641	651	622	607	589	520	558	7550
特定利用者（平均介護度）	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.6	2.7	2.6	2.4
特定利用 延人数	要支援1	60	62	60	62	60	62	60	49	31	28	31	627
	要支援2	60	62	60	62	62	60	62	62	62	56	93	761
	要介護1	153	155	150	165	186	90	93	90	62	44	31	1281
	要介護2	30	31	30	31	31	90	93	90	62	56	31	668
	要介護3	126	155	150	155	155	180	186	172	186	168	186	2005
	要介護4	210	216	180	186	186	161	155	150	186	140	155	2080
	要介護5	2	0	17	31	19	0	0	0	0	28	31	128
一般入居者実人数	7	8	9	8	7	9	9	9	9	9	10	11	105
一般入居者延人数	210	235	241	238	217	256	250	270	279	279	276	341	3092

事業状況報告書

グループホーム さくらんぼ

1、平成28年総括

平成28年度グループホームでは、1名の方が重篤な状況ではなかったものの、2週間ほど入院をされてしまいました。他の利用者様は、落ち着いて生活を送ることが出来ましたが、皆様の認知症状は少しずつではありますが、進行してしまっているのが現状です。

ご家族の方から、「認知症でも身体が不自由でも、安心して落ち着いた生活が送れているのが望みです。」とのお話がありました。その望みを叶えるためには、職員の認知症に対する知識の向上が必要と考えます。

その為に、平成29年度は、職員一人1度は認知症の研修へ参加出来る勤務体制を整えてまいります。

そして、利用者様のどんな状況にでも、的確な対応が出来る様に職員の知識・技術の向上に努めます。

また、安定した稼働の確保の為に、利用者様の変化に対して早目の対応を行う為、かかりつけ医との連携を密に行い重篤化や他部署への異動を防ぎます。

グループホームさくらんぼでは、利用者様が安心安全で、穏やかな生活を送っていただける様に、職員全員で援助してまいります。

1、 年度実施事業

(1) 事業計画取り組み事業

- ① 運営推進会議(2か月に1度、年6回開催)
- ② 地域住民へのさくらんぼ便り回覧(毎月)
- ③ 外部評価指導
- ④ 大正琴ボランティア
- ⑤ 民謡ボランティア
- ⑥ カラオケボランティア
- ⑦ 外食(年5回)
- ⑧ お花見(4月・5月・6月・10月)

(2) 研修等事業

- ① 施設内研修
 - 4月コミュニケーション研修
 - 6月身体拘束廃止研修・看取り介護研修
 - 10月防犯対策研修・感染症研修・看取り介護研修
 - 2月心肺蘇生とAED講習会
- ② 施設外研修

10 月管理者向け高齢者虐待防止研修

(3) 行事事業

4 月桜の花見・外食

5 月ぼたん花見・外食・母の日・端午の節句・バイキング

6 月紫陽花花見・外食

7 月納涼祭

8 月すいか割り・バイキング

9 月誕生会(カラオケボランティア)・お月見

10 月誕生会・外食

11 月誕生会(大正琴ボランティア)

12 月誕生会

1 月誕生会

2 月誕生会(カラオケボランティア)・健康祈願祭・バイキング・節分

3 月誕生会(民謡ボランティア)・ひなまつり

2、 稼働状況

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
	月初入居者	8	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	8	95
	月末入居者	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	95
	新規入居者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退 所 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介 護 度 別	要介護 1	30	31	30	31	31	13	28	30	31	0	0	0	255
	余介護 2	30	62	60	62	62	60	62	60	31	62	56	62	699
	要介護 3	0	0	90	93	93	90	93	90	124	124	112	112	1,216
	要介護 4	60	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護 5	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
	傾	240	248	240	248	248	223	245	240	248	248	224	248	2,900
	保険請求額	1,930,779	1,995,147	1,930,779	1,995,147	1,995,147	1,803,024	1,972,602	1,930,779	2,002,104	2,012,976	1,818,162	2,012,976	23,399,622
	サービス提供	28,800	27,840	28,800	28,800	29,760	28,800	29,760	25,680	29,760	29,760	27,840	29,760	348,000
	初期加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業状況報告書

居宅介護支援センターりんどう

1 28年度総括

平成28年度、総合事業対象者・予防給付者・介護給付者を含む目標新規利用者の獲得には至りましたが、前期分については特定事業所集中減算により前年度を下回る結果となっていました。今年度は運営基準に沿った業務管理の徹底を図ると共に、新規獲得による収益の向上に努めていきたいと思います。

また、経営目標の中の加算算定につきましては、利用者の入退院時の病院等への情報提供や情報収集を行い、在宅生活に復帰できるように情報交換を行い、法令を遵守した加算算定を行ってきました。今年度も同様加算算定に努め収益の向上に努めていきたいと思います。

また、介護給付以外の委託業務（他自治体要介護認定調査・上里町生活実態把握調査）につきましても昨年同様の委託件数を受ける事ができた為、今年度も委託件数の維持向上に努め、介護給付費以外の収益に努めます。

尚、28年度は第2被保険者の新規受け入れが多くあり、介護保険サービスではニーズに応えられない事も多くある為、障害福祉制度や医療・難病に関する知識や理解を深め、利用者のニーズに応えられるよう、様々な研修機会を活用し資質向上に努めます。

2 28年度実施事業

（1）事業計画取り組み事項

- ・ 居宅介護支援事業（アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・評価・請求業務・相談業務等）
- ・ 上里町生活実態把握事業
- ・ 上里町地域ケア会議参加
- ・ 神川町、他保険者要介護認定調査

（2）研修等事業

①施設内研修

- ・ 4月 コミュニケーション研修
- ・ 6月 身体拘束廃止研修
- ・ 10月 虐待防止・感染症・看取り介護研修
- ・ 2月 救急対応研修

②施設外研修

- ・ 5月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 7月 児玉郡市ケアマネ連絡会居宅事業所研修会
上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 9月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 10月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修

- ・ 1 1 月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会研修
本庄保健所単独開催事業研修
- ・ 1 2 月 本庄市児玉郡医師会研修
- ・ 1 月 児玉郡市ケアマネ連絡会居宅事業所研修
上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
- ・ 2 月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
本庄市児玉郡医師会研修
- ・ 3 月 上里町ケアマネ連絡会居宅事業所研修
介護支援専門員スキルアップ研修

事業状況報告書

訪問介護ステーションひまわり

1 平成 28 年度総括

訪問介護ステーションひまわりは、平成 28 年 4 月上里エリア定期巡回・随時対応型訪問介護看護あじさいケアセンター開設に伴い、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業と顧客層の重複の可能性が高いこと、要支援者の総合事業への移行等の地域情勢を鑑み、平成 28 年 5 月より事業休止し、平成 29 年 4 月末で事業廃止となります。

通院乗降介助として運営していた福祉有償運送については、平成 29 年 5 月より「福祉有償運送ひまわり」として新たに事業開始となります。福祉有償運送の認知度は緩やかに高くなっており、それに伴い、利用ニーズも徐々に増加しております。利用者層は要支援者と要介護 1 の軽度者が多く、「明正会のサービスの入口」という位置づけであるため、明正会他事業の周知活動を行っていきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取組事業

①事業所内カンファレンスの実施

②福祉有償運送の実施

(2) 研修事業等

法人施設内研修への参加

4 月 コミュニケーション研修

3 稼働状況

(1) 身体介護

①利用者人数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中止	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
移行	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
実人数	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10

②月別介護報酬請求状況

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
155,422	0	0	0	0	0	
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0	0	0	0	0	0	155,422

(2) 福祉有償運送

①利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用 人数	3	4	7	5	8	9	10	7	14	10	11	17	105
運送 回数	21	24	22	20	21	31	34	28	41	32	33	46	353
待機 回数	6	7	6	7	4	6	4	6	4	5	4	5	64

②利用料請求状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
13,100	15,300	14,100	13,200	12,500	18,500	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
19,400	18,000	22,400	18,400	17,800	25,800	208,500

事業状況報告書

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
あじさいケアセンター

1、年度総括

あじさいケアセンターは、当法人が掲げている「在宅・施設サービス」のそれぞれが相互に連携することにより、「住みなれた家で暮らしたい」という切実な希望に応える事業として平成28年4月1日に事業開始となりました。

本事業は「柔軟なサービス提供」の中で、施設サービス、在宅サービスが連携し、また24時間を通じて医療と介護が一体的に受けられる事業として今後益々加速する高齢化、そして多様化する価値観に対応するべく上里町の公募事業として運営しています。

事業開始から様々な手段で周知活動を行いました。地域における定期巡回、随時対応型訪問介護看護事業の知名度はまだまだ高いとは言えず、上里地域でサービスを展開するにあたっては周知のためのアプローチ方法を確立し事業運営の磐石な基盤を構築していくことが本事業の最大の課題と考えます。

今後においてもサービス提供を通じて地域の利用者様と御家族様はもちろんのこと、居宅介護支援事業所の介護支援専門員の方々、医療機関や行政機関の方々とのかかわりの中で信頼を得られる事業運営を行っていきたいと考えています。

2、年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

ア、事業周知活動

①地域のケアマネジャー

- ・ 児玉圏域ケアマネ連絡会内で事業内容の勉強会の開催
- ・ 神川町介護保険課主催の事業内容の勉強会の参加
- ・ 利用実績、モニタリング表を提供する際に事業内容等の質問受付や事例報告の実施
- ・ 定期巡回事業の内容を周知してもらうための定期訪問の実施

②医療機関

- ・ 地域連携室へ、退院後の具体的なサービス提供についての情報提供。
- ・ 介護・医療連携推進会議内で利用実績、サービス内容の報告。

③地域住民等

- ・ 上里町認知症カフェ「こむぎっち認知症カフェ」への参加
- ・ 「上里町商工会上里ふれあい祭り」
- ・ 介護相談会への参加（上里町商工会ふれあい祭り、ユニクス上里）
- ・ 広報「かみさと」平成28年4月号への掲載依頼

イ、近隣市町村在住の利用者ニーズへの対応

- ・ 他市町村在住の利用者からの問い合わせに対して上里町と利用者在

住の保険者に報告・相談を通じて指定申請の実施
(指定市町村 本庄市、神川町、群馬県藤岡市)

3、研修等事業

(1) 施設内研修

- 4 月 コミュニケーション研修
- 5 月 看取り介護・身体拘束廃止研修
- 10 月 防犯対策、感染症研修
- 2 月 救急対応・虐待防止研修

(2) 施設外研修

- 7 月 14 日 児玉圏域ケアマネ連絡会（本庄早稲田リサーチパーク）
(定期巡回制度、サービス内容等説明)
- 1 月 31 日 定期巡回・随時対応型サービス事業者連絡会
(さいたま共済会館)
- 2 月 24 日 本庄保健所予防推進課主催「ターミナルケア研修」参加
(熊谷地方庁舎 4 階大会議室)

4、稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
利用開始者	3	1	2	3	2	2	2	4	0	4	2	2	2.25
	0	1	2	1	1	0	1	0	0	4	0	2	1
介護のみ	1	1	2	3	3	5	6	6	7	7	9	8	4.83
介護・看護	2	2	1	2	3	3	3	8	7	7	7	8	4.41
総人数	3	3	3	5	6	8	9	14	14	14	16	16	9.24
介護度	要介護1	2	1	0	2	2	3	2	4	4	3	6	8
	要介護2	0	1	2	1	2	2	3	3	2	3	2	1
	要介護3	0	0	1	1	0	0	2	2	2	3	2	2
	要介護4	1	1	0	1	2	3	2	4	6	4	6	4
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
平均介護度	2.00	2.33	2.33	2.20	2.33	2.38	2.44	2.46	2.71	2.42	2.50	2.31	2.37
定期訪問	180	78	93	213	276	390	528	670	689	994	575	885	464.2
定期 日平均回数	6	2.6	3.1	6.8	8.9	13	17	22.3	22.2	32	20.5	28.5	15.2
訪問看護 延回数	24	9	13	83	123	88	67	150	124	156	127	175	94.9
看護 日平均回数	0.8	0.3	0.4	2.6	3.9	2.9	2.1	5.0	4.0	5.0	4.5	5.6	3.1
随時対応	1	2	4	0	3	11	29	52	29	15	21	38	17.1
随時 日平均回数	0.03	0.06	0.13	0	0.09	0.36	0.93	1.73	0.93	0.48	0.75	1.22	0.55

事業状況報告書

サービス付き高齢者向け住宅
グランドケア琥珀

1 平成28年度事業総括

平成28年度は、自立していた方が徐々に心身の状態が低下していくことに対して、排泄や入浴、認知症による見守り等の支援ができないという課題に対して検討をすすめ、排泄介護サービスの有償サービスを開始しました。

しかし、終の棲家として選んでいただいた住宅で最後まで住み続けていくためには、住宅のサービスにとどまらず地域で高齢者を支えるという視点が必要であり、事業コンセプトの「当たり前の生活の継続」のためには、グランドケア琥珀の併設事業所の利用以外にも地域の社会資源を活用し、入居者の当たり前の生活を守ることが必要です。

また、年度後半は退居者の空室を埋める事ができずに稼働率の低下が著しい状況に陥りました。

平成29年度についても、入居されている方が将来的に必ず直面する介護の重度化や健康状態の悪化、入院等による著しい機の下等に対して、継続して支援が行える体制の検討を引き続き行っていきます。また、地域の居宅介護支援事業所や病院への訪問活動を継続して実施し稼働率の改善を図ってまいります。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②医療機関・介護事業所との連絡調整及び担当国会議への出席

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
 - 4月 接遇・マナー
 - 6月 看取り介護／身体拘束廃止
 - 10月 防犯対策／防災対策／感染症予防／虐待防止／看取り介護
 - 2月 虐待防止／救急対応
- ③事業所内研修の実施
 - 2月 虐待防止

(3) 行事事業

- 4月 花見（桜）見学／避難訓練
- 8月 スイカ割り
- 9月 運動会
- 10月 琥珀祭
- 12月 クリスマス会
餅つき大会

3 稼働状況

(1) 入居・退居状況等

月	新規入居者	退去者	延べ利用人数	稼働率
4月	0	0	1,110	97.4%
5月	0	0	1,147	97.4%
6月	1	0	1,139	99.9%
7月	0	1	1,174	99.7%
8月	0	1	1,122	95.3%
9月	2	1	1,077	94.5%
10月	1	0	1,172	99.5%
11月	0	2	1,118	98.1%
12月	0	1	1,101	93.5%
1月	0	0	1,085	92.1%
2月	0	1	952	89.5%
3月	0	2	1,017	86.3%
計	4	9	13,214	95.3%

(2) 請求状況等

月	生活支援サービス利用状況（回数）				請求額（円）
	洗濯	清掃	送迎	買い物代行	
4月	44	12	39	4	3,865,580
5月	60	11	28	0	3,851,100
6月	56	12	41	6	3,935,367
7月	76	16	30	7	3,924,116
8月	83	13	16	7	3,726,516
9月	65	10	25	11	3,672,200
10月	66	13	17	16	3,950,167
11月	51	17	9	12	3,830,618
12月	62	18	19	14	3,742,117
1月	53	13	16	31	3,580,867
2月	30	9	20	28	3,279,317
3月	43	13	27	26	3,215,366
計	689	157	287	162	44,573,331

事業状況報告書

デイサービスセンターみのり

1 平成 28 年度事業総括

平成 28 年度は、利用者のニーズや介護方法、身体状況等の情報の共有をはかることを目的に朝礼や夕礼での相互の報告、カンファレンス等での検討機会の増加をはかってまいりました。前年度に明確化した処遇方針に添ったケアを実践するための検討や会議を継続し行い、個々の利用者の違いについて理解し個別の対応についても徐々に形になってきているところです。

また、稼働率については当初の目標を達成することができませんでしたが、年度後半期には稼働状況も上昇してきました。住宅の入居者や近隣の方に必要なサービスが提供できるようより一層の周知活動を実施し稼働率のさらなる向上に努めていきます。

近年の介護保険の改訂等により閉鎖する事業所も増加し、デイサービス事業所も過去最高の廃止数を記録しました。今後は、特色や特徴を持った多様なサービス提供が必要となっていくます。

デイサービスセンターみのりでは、28 年度までの取り組みを基礎として、よりいっそう個別のニーズに対応できる環境整備やサービス提供を行っていく必要があると考え、平成 29 年度からはデイサービスセンターみのりの中での居場所について考察し、居心地のより時間と場所の提供に取り組んでいきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

- ①定例会議の実施
- ②カンファレンスの実施

(2) 研修等事業

- ①法人施設内研修への参加
 - 4 月 接遇・マナー
 - 6 月 看取り介護／身体拘束廃止
 - 10 月 防犯対策／防災対策／感染症予防／虐待防止／看取り介護
 - 2 月 虐待防止／救急対応
- ③事業所内研修の実施
 - 2 月 虐待防止

(3) 行事事業

- 4 月 花見（チューリップ）、おやつ作り、買い物ツアー、避難訓練
- 5 月 花見（藤）、おやつ作り、買い物ツアー
- 6 月 花見（あじさい）、おやつ作り、買い物ツアー
- 7 月 花見（蓮）と道の駅散策、おやつ作り、買い物ツアー

- 8月 流しそうめん、おやつ作り、買い物ツアー
 9月 キーホルダー工作、おやつ作り、買い物ツアー
 10月 琥珀祭、花見（コスモス）、おやつ作り、買い物ツアー
 11月 紅葉狩り、おやつ作り、買い物ツアー
 12月 クリスマス会、おやつ作り、買い物ツアー
 1月 新年会、おやつ作り、買い物ツアー
 2月 節分（豆まき）、おやつ作り、買い物ツアー
 3月 花見（梅）、おやつ作り、買い物ツアー

3 稼働状況

(1) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	新規者数	0	0	0	0	0	3
	利用実人数	32	31	30	29	28	30
	延べ利用回数	374	382	372	415	380	376
	1日平均利用者数	12.5	12.3	12.4	13.4	12.3	12.5
	稼働率	49.9%	49.3%	49.6%	53.5%	49.0%	50.1%
月別介護度別利用延べ回数	要支援1	15	12	12	15	8	6
	要支援2	14	18	16	18	18	25
	要介護1	89	74	48	56	65	54
	要介護2	115	122	134	140	125	121
	要介護3	133	116	106	135	124	138
	要介護4	8	40	56	51	40	32
	要介護5	0	0	0	0	0	0
加算算定状況／回数	入浴介助	274	290	285	289	281	277
	送迎減算	366	375	364	406	373	368
	運動器機能向上	18	18	17	19	16	11
	個別機能訓練Ⅱ	27	20	24	38	43	36

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規者数	3	0	0	0	0	1	7
利用実人数	33	33	32	31	31	31	371
延べ利用回数	537	551	535	440	439	513	5,314

1 日平均利用者数		17.3	18.4	17.3	14.2	15.7	16.5	14.6
稼働率		69.3%	73.6%	69.0%	56.8%	62.7%	66.2%	58.4%
月別介護度別利用述べ回数	要支援 1	8	4	4	4	4	5	97
	要支援 2	12	17	17	2	6	9	172
	要介護 1	75	87	71	29	32	41	721
	要介護 2	206	217	205	199	183	196	1,963
	要介護 3	163	137	146	125	132	159	1,614
	要介護 4	49	60	61	53	56	60	566
	要介護 5	24	29	31	28	26	43	181
加算算定状況／回数	入浴介助	341	530	514	434	429	499	4,443
	送迎減算	529	544	526	434	433	503	5,221
	運動器機能向上	4	4	0	0	0	0	107
	個別機能訓練Ⅱ	60	49	58	43	56	65	519

(2) 請求状況

	4 月	5 月	6 月	7 月
保険請求額	2,530,005	2,659,685	2,597,719	2,916,803

8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
2,773,169	2,722,521	3,831,221	4,013,081	3,840,875

1 月	2 月	3 月	計
3,310,737	3,360,403	3,771,558	38,287,777

事業状況報告書

訪問介護ステーション雅

1 平成 28 年度事業総括

訪問介護ステーション雅では、ケアマネジャーと連携を密にとり、過不足なく介護サービスが提供できるよう努め、毎月利用者の状況報告や変化等がないか直接伝達することで、利用している事業所から一定の信頼を得ることができたと思います。

しかし、他事業所とのサービス調整や人員不足により希望時間にサービス提供が困難なこと等から、他の訪問介護事業所を利用するケースも増えてしまい、利用実人数、訪問回数ともに低下を余儀なくされ、稼働状況としては月 200 回以下が続くようになりました。

収支バランスも悪化していることから事業運営の存続は難しいと判断し、平成 28 年 11 月より訪問介護ステーション雅を休止いたしました。

平成 29 年 10 月末には、再開か廃止かの判断が必要になります。事業再開には、一定の稼働が必要であること、人員の確保等が必要なことがあります。様々な事項を総合的に勘案し法人本部とも検討を重ね事業運営について判断していきます。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

①定例会議の実施

(2) 研修等事業

①法人施設内研修への参加

4 月 接遇・マナー

6 月 看取り介護／身体拘束廃止

10 月 防犯対策／防災対策／感染症予防／虐待防止／看取り介護

2 月 虐待防止／救急対応

③施設外研修への参加 2 回

・集団指導

・報告、指示の仕方、受け方研修会

(3) 行事事業

なし

3 稼働状況

(1) 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規者数		0	0	0	0	0	0
利用実人数		20	20	20	18	17	18
延べ利用回数		175	183	179	110	117	122
1日平均利用回数		6.7	7.0	6.9	6.5	6.5	4.7
月別利用延べ回数	総合事業	4	5	4	4	4	10
	身体 20分未満	0	0	0	0	0	0
	身体 20-30分	32	33	33	4	5	4
	身体 30-60分	0	0	0	4	4	3
	身体 60分以上	0	0	0	0	0	0
	生活 20-45分	5	4	4	2	0	0
	生活 45分以上	37	39	35	21	22	25
	身体 20-30分 生活 20-45分	97	102	103	75	82	80
	身体 20-30分 生活 45-70分	0	0	0	0	0	0

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規者数		2						2
利用実人数		20						133
延べ利用回数		161						1,047
1日平均利用回数		6.2						6.3
月別利用延べ回数	総合事業	0						31
	身体 20分未満	0						0
	身体 20-30分	32						143
	身体 30-60分	10						21
	身体 60分以上	0						0
	生活 20-45分	0						15
	生活 45分以上	32						211
	身体 20-30分 生活 20-45分	87						626
	身体 20-30分 生活 45-70分	0						0

(2) 請求状況

	4 月	5 月	6 月	7 月
保険請求額	496,319	517,026	499,506	321,525

8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
344,353	350,225	464,618		

1 月	2 月	3 月	計
			2,993,572

事業状況報告書

地域密着型特養 四季咲きの杜

1 年度総括

地域密着型特養の役割として地域交流が大きな柱となっています。平成28年度は、3団体のボランティアの受け入れを行い活動していただきました。又、地域の祭りへの参加や敬老会への参加等を行い、課題こそありますが、地域に「四季咲きの杜」が浸透されてきたことを実感しています。

しかし、特養本来担保すべき、「介護力」の向上に対しての介護技術や知識、ユニットケア理解等への取り組みに対しては十分に実行できませんでした。職員間のコミュニケーションの充実などの課題等なども整理し、平成29年度も引き続きユニット型介護老人福祉施設としての機能を向上しつつ、新しい時代のユニット型地域密着型介護老人福祉施設のスタイルの確立を四季咲きの杜は目指します。

2 年間実施事業

(1) 全ユニット共通事項

①カンファレンスの充実

利用者本人及び利用者家族参加を促し、ケアプラン作成プロセスの段階での情報共有や意向確認等を積極的に行いました。

②地域交流

(ア) 四季咲き便りの毎月発行の実施

(イ) 運営推進会議の2ヶ月毎の実施

(ウ) 四季の里祭りへの参加

(エ) 自治会主催の敬老会への参加

(オ) 新規のボランティア団体の受け入れ

③看取り介護

職員体制等が整わず、看取り介護加算の算定は取得できませんでした。

(2) 1F取り組み事項

①ユニット内の情報共有

ア タブレット端末での情報共有は操作方法等に慣れることができたが、口頭での申し送り等の重要性も改めて認識し、職員間でのコミュニケーション方法等に課題が残りました。

イ 接遇マナーの向上

一部の職員の言葉使いや接遇態度について、利用者及び利用者家族からの苦情がありましたが、研修の実施等により、改善に取り組みしました。

(3) 2F取り組み事項

①介護技術の習得

予定していた、介護技術研修を実施しすることができませんでした。

②余暇活動の充実

レク係を中心に様々な種類のレクを準備することはできましたが、実施する時間を確保する工夫に対する取り組みができませんでした。

③ユニットケアの理解

ユニットケア理解の研修をグループワーク形式で実施しましたが、研修の実施方法等については課題が残りました。

(4) 研修等事業

①施設内研修

- ・ 4 月 コミュニケーション
- ・ 6 月 看取り介護・救急対応
- ・ 10 月 事故対策
- ・ 2 月 看取り介護・褥瘡予防

②施設外研修

- ・ ユニットケア研究会議
- ・ ユニットリーダー研修

(5) 行事事業

- ・ 1 月 新年会
- ・ 2 月 寿司バイキング・節分
- ・ 3 月 ひな祭り
- ・ 4 月 お花見
- ・ 5 月 端午の節句・バーベキュー・お好み焼きレク
- ・ 7 月 流しソーメン
- ・ 8 月 居酒屋バイキング
- ・ 9 月 和洋バイキング・敬老会（つきみ荘）
- ・ 10 月 秋のサンマ祭り
- ・ 11 月 紅葉狩り
- ・ 12 月 クリスマス会・市内ドライブ
- ・ 各月 誕生日会
- ・ 各月 ボランティア（ひなたぼっこ・歌声喫茶・大正琴）

3 稼働状況

年間稼働率

四季咲きの杜稼働状況														
H28年度														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
月末実人員	29	29	29	29	29	28	29	29	29	29	29	29		
(男)	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	4		
(女)	25	25	25	25	25	24	25	24	24	24	24	25		
延人数	868	868	840	873	895	819	862	867	857	861	735	837	10182	
入所利用率	99.8%	96.6%	96.6%	97.1%	99.6%	94.1%	95.9%	99.7%	95.3%	95.8%	90.5%	93.1%	96.2%	
新規入所者数	1			1		1	1	1			1	2	8	
(男)				1				1					2	
(女)	1					1	1				1	2	6	
在宅						1	1				1		3	
病院	1											1	2	
他施設				1				1				1	3	
その他													0	
介護度別入所者数													0	
要介護1														
要介護2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	27	
要介護3	12	12	12	11	11	9	9	9	9	9	9	11	123	
要介護4	11	11	11	12	12	12	13	13	13	12	12	12	144	
要介護5	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	3	53	
平均介護度	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.5	3.6	
待機者数	5	6	6	6	7	6	9	11	11	10	10	10		
退所者数	1		1			2	1			1	2		8	
(男)			1								1		2	
(女)	1					2	1			1	1		6	
施設逝去等													0	
病院入院等	1		1			2	1			1	2		8	
他施設転居等													0	
その他													0	

28 年度の入所稼働率は表記の通りです。年間を通しての稼働率が 96.2%と目標としている 98%に届きませんでした。原因としては、想定よりも入院者が多くでたことがあげられます。入院理由は、誤嚥性肺炎、大腿部骨折、他には透析不良、胃ろう不具合などがありました。嚥下が悪くなっている利用者が多く、食事形態の検討や食事中的見守り、声かけ、食事介助に気をつけておりますが就寝中など知らず知らずに誤嚥を起こしている場合もあるようです。誤嚥予防には今後も留意していきたいと思います。また、大腿骨骨折事故が2件ありましたが、いずれも歩行可能な利用者が単独で歩行中に転倒するというものでした。施設方針として、歩行や移動の制限を極力しないようにしております。今後も同様の事故をできるだけ予防するよう、見守り、声かけを行います。また、生活リハビリや散歩を兼ねた歩行リハビリにも力を入れて行っています。

入所待機者については、問い合わせ等が徐々に増えてきています。しかし、市内、近郊に新たな入所施設が増えていることから安心はできません。今後も、他施設を上回るケアの質の高さ、ホスピタリティの高さを入所者、ご家族を始め地域の方、関係事業者にアピールして地域密着型特養の存在感を高めて「選ばれる施設」を目指します。

事業状況報告書

**定期巡回・随時対応型訪問介護看護
蛍ケアセンター**

1 年度総括

当法人が掲げる在宅・施設サービスのそれぞれが相互に連携することにより、地域住民のニーズに応え幅広い「生活の選択技」の中で、その人らしい生活を支えることを目的として一年が経過し、地域への認知度や業務内容の理解等はある程度確立できましたが、運営上の課題も明確になってきました。

しかし、私達に求められていることは「いつまでも自宅で暮らしたい」という利用者の思いです。その為に解決していかななくてはならない課題を明確にし事業所、医療機関、介護支援専門員等との連携を図り課題を解決し、利用者及び地域にとって欠かすことのできない事業所として地域に認められる運営を行っていきたいと考えています。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項

ア) 蛸ケアセンター利用の居宅介護支援事業所

毎月の実績・モニタリング持参時に、事例等にて情報を行いました。

イ) 蛸ケアセンター利用していない居宅介護支援事業所

蛸ケアセンターの事業内容を周知してもらう為の定期訪問の実施。

※事例内容等を伝えます。

ウ) 医療機関へのアプローチ

- ・ 医療機関の地域連携室へ、退院後の在宅復帰の受け皿として周知してもらえるよう、事例等にて情報共有を行いました。
- ・ 訪問看護利用者の医師の指示書等の依頼、受け取り等の連携時に情報提供等を行いました。
- ・ 2か月毎の、蛸ケアセンター主催の介護・医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。

エ) 保険者・地域包括支援センター・保険所等

- ・ 上記主催の研修等への積極的参加
- ・ 地域ケア会議等への事例提示、困難事例の受け入れを行いました。
- ・ 難病患者（ALS・多系統萎縮症・中心静脈等）の利用者の受け入れを行いました。

オ) 自治会・民生委員等

- ・ 2か月毎の、蛸ケアセンター主催の介護、医療連携推進会議の参加を通じて、サービス内容の周知・連携を図りました。
- ・ 自治会回覧板に蛸ケアセンター新聞を回覧して頂き、事業所の周知を図り自治会の会合等に参加し、地域住民の方との信頼を深めました。

(2) 研修等事業

①施設内研修

- 4月 コミュニケーション研修
- 6月 身体拘束廃止、看取り研修
- 10月 防犯対策、感染症研修
- 2月 救急対応、虐待防止研修

②施設外研修

- 7月14日 児玉圏域ケアマネ連絡会（本庄早稲田リサーチパーク）
※定期巡回制度説明
- 1月31日 定期巡回・随時対応サービス事業者連絡会（さいたま共済会館）
- 2月24日 本庄市地域密着型サービス集団指導（本庄市役所）

3 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
利用開始者	1	3	1	3	3	3	3	4	1	1	1	1	2.1
利用中止者	1	2	1	2	2	1	2	4	0	1	0	0	1.3
介護	8	9	10	10	11	12	12	13	16	16	17	18	12.7
介護・看護	3	3	2	3	3	4	5	4	2	2	2	2	2.9
総人数	11	12	12	13	14	16	17	17	18	18	19	20	15.6
介護度	要介護1	3	3	3	4	4	5	7	7	7	8	8	
	要介護2	4	4	4	3	4	6	5	5	5	5	5	
	要介護3	1	2	2	3	3	2	3	3	2	2	2	
	要介護4	2	2	2	2	2	2	2	3	4	4	5	
	要介護5	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	
平均介護度	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.1	2.0	2.1	2.2	2.1	2.2	2.3
定期訪問 延回数	868	1066	1145	1094	1004	1144	874	1272	1370	1384	1323	1401	1162.1
定期 日平均回数	28.9	35.5	38.1	36.4	33.4	38.1	29.1	42.4	45.6	46.1	44.1	46.7	38.7
訪問看護 延回数	142	135	66	92	96	135	114	101	33	36	29	74	87.8
看護 日平均回数	4.7	4.5	2.2	3	3.2	4.5	3.8	3.3	1.1	1.2	0.9	2.4	2.9
随時対応	26	30	51	66	75	82	46	68	58	65	80	64	59.3
随時 日平均回数	0.8	1	1.7	2.2	2.5	2.7	1.5	2.2	1.9	2.1	2.6	2.1	1.9

事業状況報告書

居宅介護支援センター 彩

1 年度総括

平成27年12月より本庄市内に居宅介護支援事業所彩開設となり、本庄市を中心に本庄児玉郡全域、深谷市、藤岡市を事業実施地域として居宅介護支援事業を行なってきました。

独居生活をされご家族様の協力を得られない方や、ご家族様の介護負担にて在宅生活が困難になってしまわれる方もいらっしゃると思われます。フォーマルサービスとインフォーマルサービスを活用する事により、ご利用者様が在宅での生活に継続して頂けるようにマネジメントを行っていきたいと考えています。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事業

- ア) 要支援・要介護状態になっても、最後まで住み慣れた自宅で残存機能を活かし尊厳を守りながら安心した生活が送れる様、アセスメント実施しケアプランの作成を行います。
- イ) 利用者や家族の生活に対する不安・相談を真摯に受け止め、不安解消の為に主治医や医療機関との連絡を取り情報交換し連携を図ります。
- ウ) フォーマルサービス、インフォーマルサービスの情報収集に努め、必要なサービスの提供につなげられる様に事業所への情報交換や連絡調整を行います。
- エ) 介護保険に関しての説明を行い、契約者に代わり介護保険関連書類の申請代行を行います。

(2) 研修等事業

ア) 施設内研修

- 4月 コミュニケーション研修
- 6月 身体拘束・看取り研修
- 10月 防犯対策・感染症研修
- 2月 救急対応・虐待防止研修

イ) 施設外研修

- 5月26日 集団指導研修 市民会館おおみや
- 9月1日～11月12日(10日間) 介護支援専門員更新研修Ⅰ 熊谷勤労会館

3 稼働状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
要 支 援 1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
要 支 援 2	2	3	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4
要 介 護 1	5	5	5	5	5	5	5	5	6	5	5	6
要 介 護 2	9	10	10	10	9	12	11	11	11	12	12	11
要 介 護 3	7	6	5	5	4	4	3	3	5	5	4	5
要 介 護 4	4	4	4	3	5	3	3	4	4	4	4	4
要 介 護 5	2	2	2	2	2	2	3	4	2	2	3	3
合計	31 名	32 名	33 名	32 名	32 名	33 名	32 名	33 名	33 名	33 名	33 名	34 名

事業状況報告書

訪問看護ステーション虹彩

1 年度総括

平成28年12月1日より本庄市地域密着型サービス定期巡回訪問介護看護蛍ケアセンター事業所移転と同時に「訪問看護ステーション虹彩」を開設いたしました。

事業開始から本庄市においての周知活動としては介護保険・医療保険での訪問看護の両方に対応すべく12月の実施地域の自治体および行政、病院、居宅介護支援事業所の介護支援専門員の方々へ開設に当たって訪問を実施し、本庄児玉地域他職種ネットワークへも加入して連携体制の強化を図っております。28年度としては29年度に掲げた事業計画の1つ「運営基盤の確立」「安定的な事業収入と人材確保」に取り組んできました。地域においては地域包括支援システムの構築の途上にある段階でもあり、様々な職種での情報交換や更なる取り組みを理解するとともに日々の訪問看護の現場での在宅での看護の中で「信頼」を得られるステーション運営を行っていきたいと考えています。

2 年間実施事業

(1) 事業計画取り組み事項等

ア、事業周知活動

① 地域包括支援センター 地域ケアマネジャー

- ・本庄市、児玉圏域、上里町、寄居町各居宅介護支援事業所の訪問

② 医療機関 診療所

- ・地域連携室、地域医療支援センターへの定期的な訪問の実施

③ 保健センター

- ・在宅難病患者様の受け入れに対しての指導をいただく
- ・本庄市児玉郡他職種連携意見交換会への参加

イ、利用者様への対応

① 訪問を通してのPR

(2) 研修等事業

ア、施設内研修

- ・2月 救急対応・虐待防止研修

イ、施設外研修

- ・訪問看護財団 e ラーニング受講（修了証書取得）
- ・2月3・4・5日 精神障がい者の在宅看護セミナー（精神科訪問看護基本療養費の届け出要件を満たす20時間以上の研修）3日間
- ・2月24日 本庄保健所予防推進課主催「ターミナルケア研修」参加
- ・3月11・12日 訪問看護基礎講座2日間
- ・3月26日 在宅での喀痰吸引・経管栄養管理（第3号研修における実地指導者養成セミナー

ウ、その他

- ・「こんにちは訪問看護です」「虹彩だより」「健康相談」は今年度に計画中です。

3 稼働状況

平成28年度 訪問看護ステーション虹彩 稼働状況及び加算取得状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険 請求状況	運営日数									21	19	20	22	82
	新規利用者									2	1	1	0	4
	利用中止者									0	0	0	0	0
	利用実人数									2	3	4	4	0
	延べ利用回数※定期除く									0	0	0	0	0
	定期巡回訪問件数									8	18	33	40	99
	合計訪問件数									8	18	33	40	99
	1日平均訪問件数									0.4	0.9	1.7	1.8	1.2
	20分未満・件数									0	0	0	0	0
	3,100									0	0	0	0	0
	30分未満									0	0	0	0	0
	4,630									0	0	0	0	0
	30分～1時間未満									0	0	0	0	0
	8,140									0	0	0	0	0
	1時間から1時間30分未満									0	0	0	0	0
	11,170									0	0	0	0	0
	退院時共同指導加算									0	0	0	0	0
	6,000									2	1	1	0	4
	初回加算									6,000	3,000	3,000	0	12,000
	3,000									0	0	0	0	0
	長時間訪問看護加算									0	0	0	0	0
	3,000									0	0	0	0	0
	緊急時訪問看護加算									0	0	0	0	0
	5,400									1	1	1	1	4
	特別管理加算Ⅰ									5,000	5,000	5,000	5,000	20,000
	5,000									0	0	0	0	0
	特別管理加算Ⅱ									0	0	0	0	0
	2,500									0	0	0	0	0
	ターミナルケア加算									0	0	0	0	0
	20,000									2	2	4	4	12
	定期巡回(連携)									58,700	58,700	117,400	117,400	352,200
	29,350									0	0	0	0	0
	定期巡回(連携)介5									0	0	0	0	0
	37,350										9			9
	定期巡回(日割り)										8,730			8,730
	970									69,700	75,430	125,400	122,400	392,930
	請求額													

訪問看護ステーション虹彩(医療保険)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療保険 請求状況	運営日数									21	19	20	22	82
	新規利用者									1	3	0	0	4
	利用中止者									1	0	0	1	2
	利用実人数									1	3	3	2	9
	延べ利用回数									1	14	17	12	44
	合計訪問件数									1	14	17	12	44
	1日平均訪問件数									0.0	0.7	0.9	0.5	0.5
	訪問看護療養費Ⅰイ(1)									13	15	12	12	40
	5,550									0	72,150	83,250	66,600	222,000
	訪問看護療養費Ⅰイ(2)									0	0	2	0	2
	6,550									0	0	13,100	0	13,100
	訪問看護療養費Ⅲ									1	0	0	0	1
	8,500									8,500	0	0	0	8,500
	緊急時訪問看護加算									0	0	0	0	0
	2,650									0	0	0	0	0
	長時間訪問看護加算									0	0	0	0	0
	5,200									0	0	0	0	0
	夜間・早朝訪問看護加算									0	0	0	0	0
	2,100									0	0	0	0	0
	深夜訪問看護加算									0	0	0	0	0
	4,200									0	0	0	0	0
	従来型加算(初回)									0	3	3	2	8
	7,400									0	22,200	22,200	14,800	59,200
	従来型加算(2日目以降)									0	10	14	10	34
	2,980									0	29,800	41,720	29,800	101,320
	24時間連絡体制加算									0	3	3	2	8
	2,500									0	7,500	7,500	5,000	20,000
	退院時共同指導加算									0	0	0	0	0
	6,000									0	0	0	0	0
	特別管理加算※退院時共同指導算定得用									0	0	0	0	0
	2,000									0	0	0	0	0
	退院時支援指導加算									0	0	0	0	0
	6,000									0	0	0	0	0
	在宅患者連携指導加算									0	0	0	0	0
	3,000									0	0	0	0	0
	在宅患者緊急時等カンファレンス加算									0	0	0	0	0
	2,000									0	0	0	0	0
	特別管理加算Ⅰ									0	5,000	5,000	5,000	15,000
	5,000									0	1	1	1	3
	特別管理加算Ⅱ									0	2,500	2,500	2,500	7,500
	2,500									0	1	0	0	1
	難病等複数回訪問加算(1日2回)									0	4,500	0	0	4,500
	4,500									0	0	0	0	0
	難病等複数回訪問加算(1日3回)									0	0	0	0	0
	8,000									0	0	0	0	0
	請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	8,500	143,650	175,270	123,700	451,120
介護・医療 合算額		0	0	0	0	0	0	0	0	78,200	219,080	300,670	246,100	844,050